



SRC 自主調査の調査結果

“地方創生” 大学生・第二新卒・社会人における UJ ターンに対する意識調査

株式会社サベイリサーチセンター（本社：東京都荒川区、代表取締役：戸祭浩）は、「大学生・第二新卒・社会人における UJ ターンに対する意識調査」について、インターネットリサーチモニターを対象としたアンケート調査を実施しました。

■ 調査背景

日本はすでに「人口減少・超高齢社会」を迎えており、今後も人口減少・高齢化が加速していく見通しです。また、それにより生じる社会問題や市場構造の変化への対応は、地方創生施策を今後推進する地方自治体にとって喫緊の課題となっています。

そこで、これらの問題の課題解決方法のひとつとして考えられる「若年者の UJ ターン※」をテーマとし、「職業観」、「結婚・子育て観」、「居住観」などの視点で、UJ ターンに対する考え方・意向を把握することを目的として自主調査を実施しました。

※ Uターン：本調査では、地方出身者が一度都市圏に進学・就職し、その後、出身地に移住・転職することを指します。

Jターン：本調査では、地方出身者が一度都市部に進学・就職し、その後、出身地ではない地域に移住・転職することを指します。

■ 調査概要

調査内容	: インターネットパネル
実施方法	: インターネットモニター調査（モニターに対するクローズド調査）
実施日	: スクリーニング調査 2015年2月27日～2月28日 : 本調査 2015年3月1日～3月4日
調査対象者	: 現在都市圏に居住している地方出身者 18～39歳の男女 ※都市圏：東京都・千葉県・埼玉県・神奈川県・大阪府 地方：上記記以外の道府県
有効回答	: 829 サンプル
うち大学生	: 217 サンプル（大学または大学院へ通学している者）
うち第二新卒	: 159 サンプル（学卒後1～3年目）
うち社会人	: 453 サンプル（学卒後4年目～39歳・非就業者含む）

■ 自主調査結果 サマリー

『地方出身者』×『都市圏在住』×『18～39歳』における、UJターンに対する意識調査の結果は以下の通り。

■ UJターンの意向 <図表1～3>

- ・UJターン意向者は全体の**47.4%**
- ・UJターンを想定する年齢の平均は、現在「**大学生**」では**26.3歳**、現在「**第二新卒**」では**32.6歳**、現在「**社会人**」では**43.0歳**
- ・大学生の**53.5%**が「**第二新卒期**」にUJターンを想定

※第二新卒：学卒後1～3年目

■ UJターンすることで良くなると思うこと <図表6-1>

- 1位 環境面** : **66.6%** (自然環境・気候)
- 2位 子育て面** : **47.9%** (子育て・教育環境)
- 3位 地元面** : **43.2%** (人間関係、親・友人や地域コミュニティなど・地域への愛着)
- 4位 居住面 : 41.5% (住居・生活など、住環境の利便性)
- 5位 行政施策 : 21.6% (自分が住む地域の行政に対する評価)
- 6位 結婚面 : 21.5% (出会い・恋人や配偶者との関係)
- 7位 仕事面 : 18.3% (働く環境・キャリア形成・やりがい)
- 8位 生活面 : 15.8% (余暇・娯楽・ショッピング環境)

■ UJターンするにあたっての課題 <図表8-1～3>

- ・職業観における懸念は「**給与**」**42.7%**、「**業種**」**40.2%**、「**魅力的な会社の有無**」**39.4%**
- ・プライベート面での課題は「**地域コミュニティに戻れるか**」**23.4%**、「**地方生活に飽きないか**」**21.4%**
- ・環境観・居住観での課題は「**通勤の利便性**」**34.9%**、「**実際に住んでみたときの利便性**」**33.1%**

■ UJターンの意向が高まる支援・要素 <図表9-1～4>

- ・職業観においては「**転職サービス**」**33.2%**、「**UJターン就職活動時の経費助成**」**30.6%**
- ・生活視点では「**食べ物のおいしさ**」**40.9%**、「**スーパーなどの件数の充実**」**37.2%**
- ・結婚・子育て観では「**子どもの医療費助成**」**38.2%**、「**保育園・幼稚園の低料金化**」**37.0%**
- ・環境観・居住観における魅力的な支援は「**スーパーなどの施設情報、地域情報の充実**」**44.1%**

■ UJターンの情報源 <図表10>

- ・UJターンの情報源は「**自治体HP**」**37.9%**、「**転職情報サイト**」**31.3%**の2種類がほとんど

■ 居住地と出身地、希望地、配偶者の出身地 <図表11～13>

- ・出身地とUJターン希望先が一致しているのは**57.6%**
- ・出身地に今も両親が住んでいるのは**65.9%**
- ・地方出身者の**4割が上京先の相手と結婚**、同郷の結婚は**12.0%**

■ **現在の業種と希望業種** <図表 1 4 >

- ・UJ ターン時に現在の業種と**同じ業種を希望**するのは **4 割強**

■ **UJ ターン時の住居について** <図表 1 6-1 ~ 2 >

- ・UJ ターン時に希望する住居形態は「**マンション・戸建の購入**」が **38.0%**で多数派
- ・（移住ではなく）**二地域居住**については、**2 割弱が肯定的意見**

<詳細なレポートはお手数ですが当社 HP をご覧ください。>

株式会社サーベイリサーチセンター

自主調査ページ URL : <http://www.surece.co.jp/src/research/jishu/index.html>

■ **サーベイリサーチセンター会社概要**

- ・会社名 : 株式会社サーベイリサーチセンター
- ・所在地 : 東京都荒川区西日暮里 2 丁目 40 番 10 号
- ・設立 : 1975 (昭和 50) 年 2 月
- ・資本金 : 6,000 万円
- ・年商 : 59 億円 (平成 26 年度)
- ・代表者 : 代表取締役 戸祭浩
- ・社員数 : 184 名 (平成 27 年 3 月現在)
- ・事業所 : 東京 (本社) 含め、全国 10 ヶ所
- ・所属団体 : 公益財団法人日本世論調査協会
一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会 (JMRA)
日本災害情報学会
日本災害復興学会 など
- ・その他 : ISO9001 認証を取得 (2000 年 6 月)
プライバシーマークの付与認定 (2000 年 12 月)
ISO20252 認証を取得 (2010 年 10 月)
- ・URL : <http://www.surece.co.jp>

■ **本件に関するお問合せ先**

株式会社サーベイリサーチセンター (<http://www.surece.co.jp>)

営業企画本部 柘植航大 (tsuge_ko@surece.co.jp)

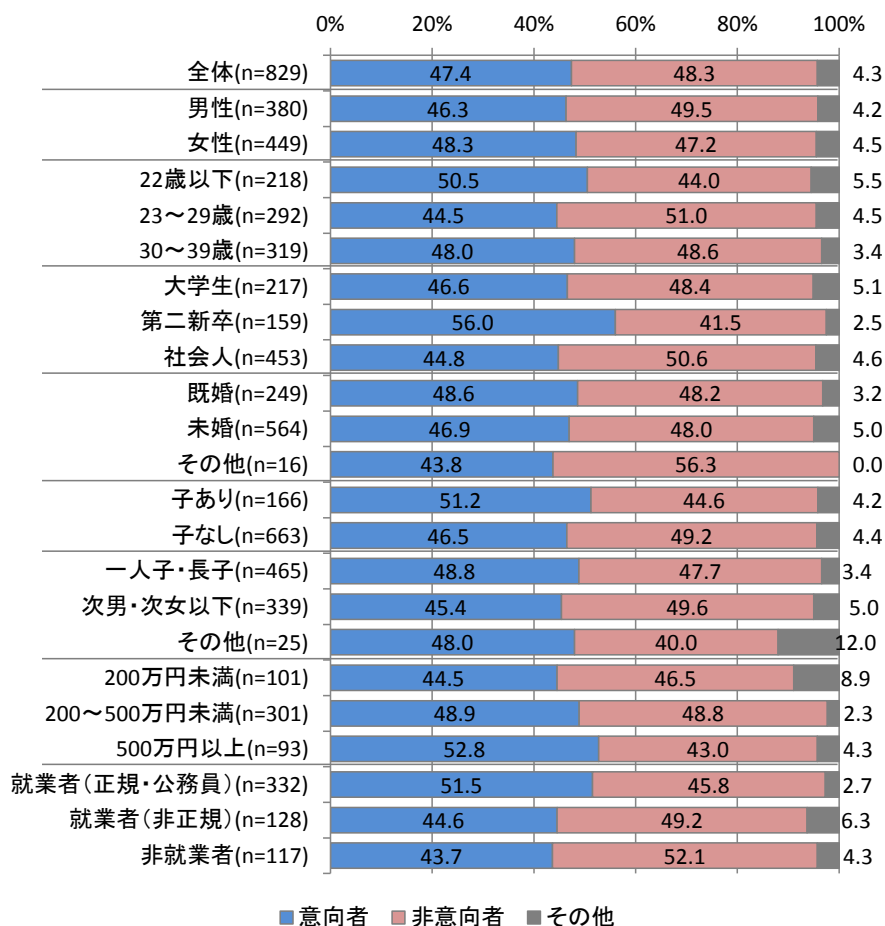
TEL : 03-3802-6727 FAX : 03-03-3802-7321

- 調査結果を使用される際は、「サーベイリサーチセンターが実施」などご記載ください。
- 無断転載・複製はご遠慮ください。
- 報道発表資料に記載している情報は、発表日時点のものです。

■資料編（図表 サマリー記載分 抜粋）

以下、「自主調査結果 サマリー」に記載した項目に該当する図表で、詳細レポートから抜粋したものです。

図表 1 UJ ターンの意向割合と想定年齢



※意向者：「現在、UJ ターンをしなくてはならない状況である」、「将来的に UJ ターンをしなくてはならないことになると思う」、「将来的に UJ ターンをするつもりである」、「UJ ターンをしたいかもしれない」の回答を足したもの

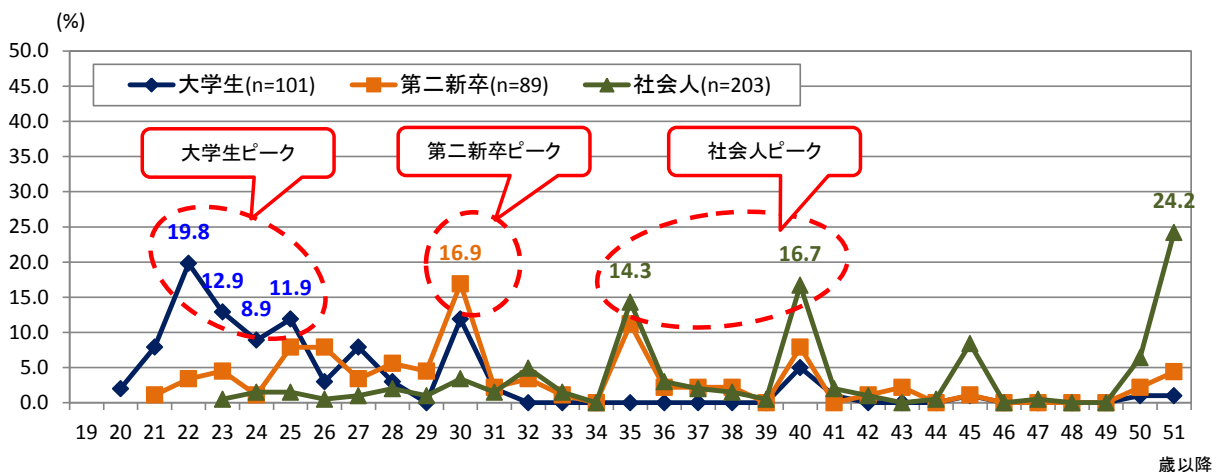
※非意向者：「現在、UJ ターンの必要性も希望もない」の回答数

図表2 現在年齢、UIターン想定年齢（UJターン意向者のみ）

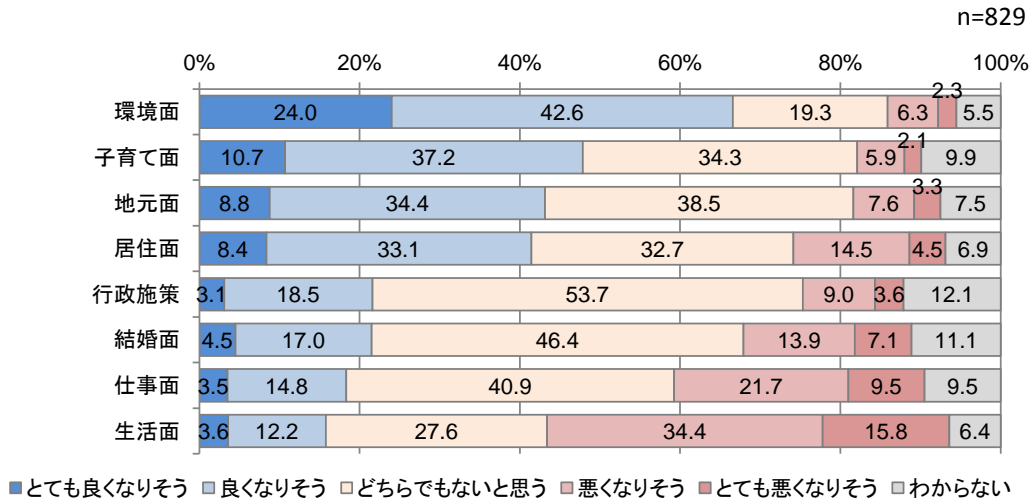


※それぞれ属性によって年齢の偏りがある（例えば年収が高い方が年齢が高いなど）ため、参照する際は注意されたい。

図表3 UJターン意向者の想定年齢（UJターン意向者のみ）



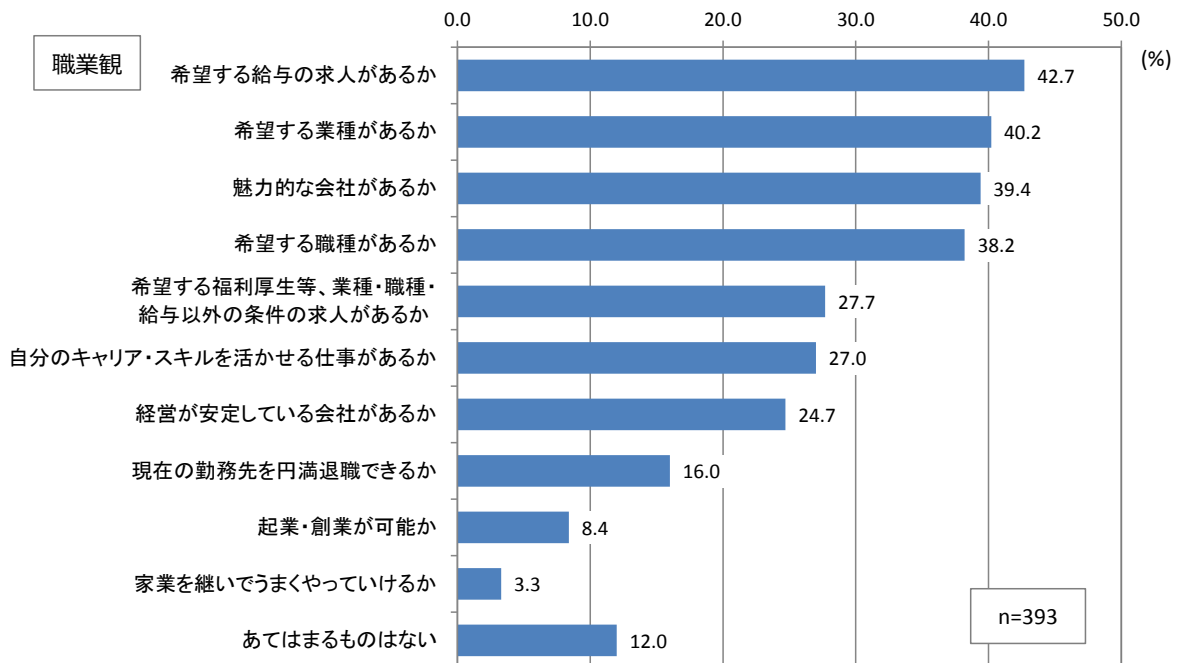
図表 6-1 UJ ターンによって良くなると思うもの



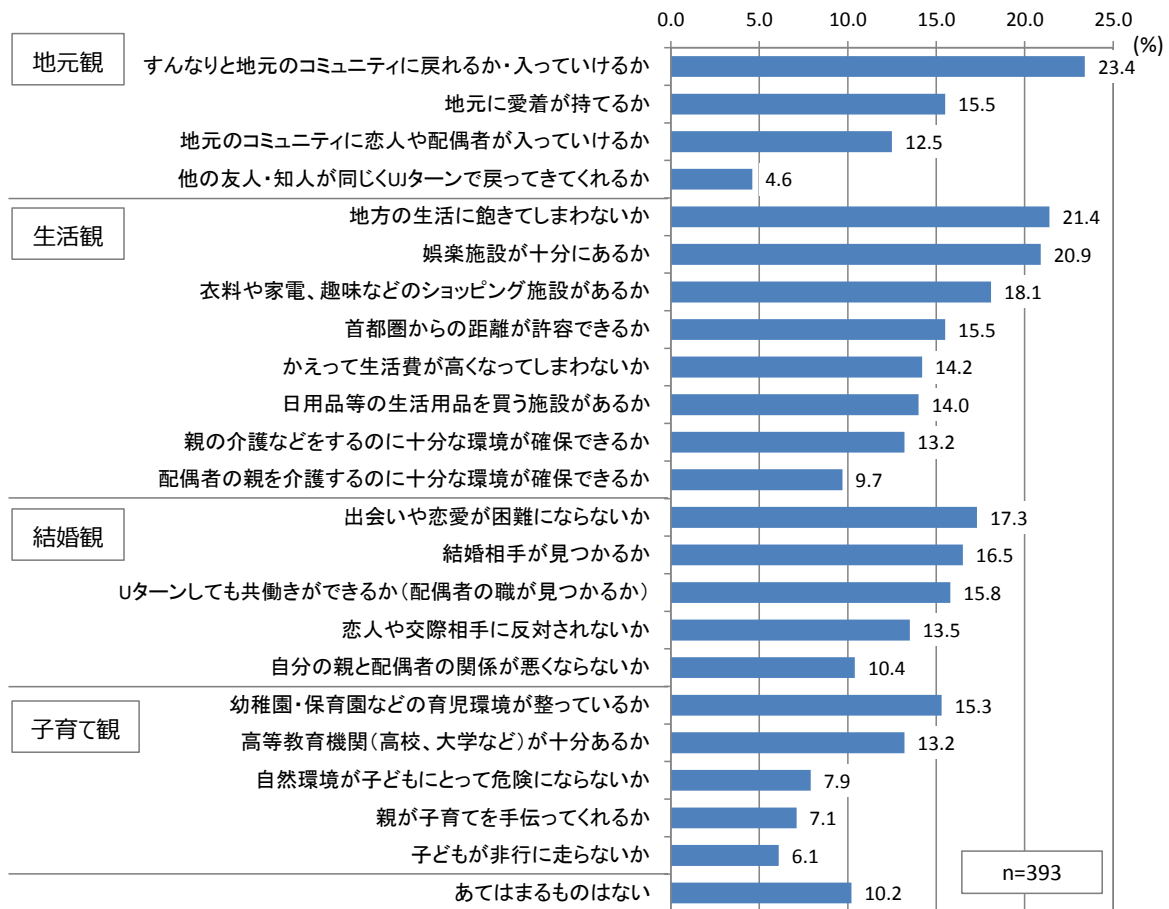
※ 各満足度については、「現在の居住地に住んでいることを前提として、それぞれの現在の満足度をお答えください」と質問した。

- ・仕事面：働く環境・キャリア形成・やりがい
- ・子育て面：子育て・教育環境
- ・生活面：余暇・娯楽・ショッピング環境
- ・結婚面：出会い・恋人や配偶者との関係
- ・居住面：住環境（住居・生活の利便性）
- ・環境面：自然環境・気候
- ・地元面：人間関係（親・友人や地域コミュニティなど）・地域への愛着
- ・行政施策：自分が住む地域の行政に対する評価

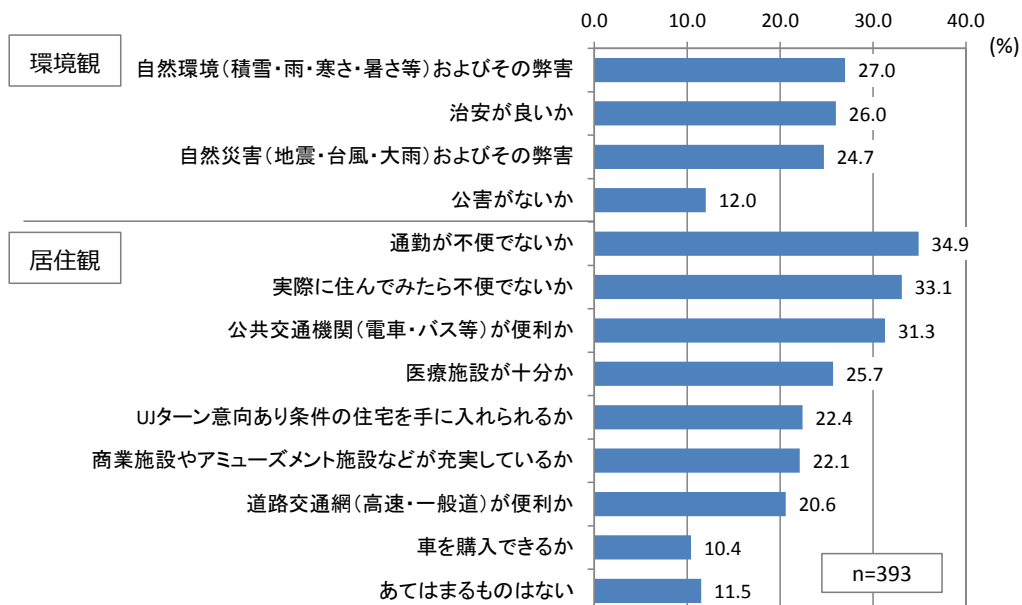
図表 8-1 UJ ターンするにあたっての課題（職業観）（UJ ターン意向者のみ）



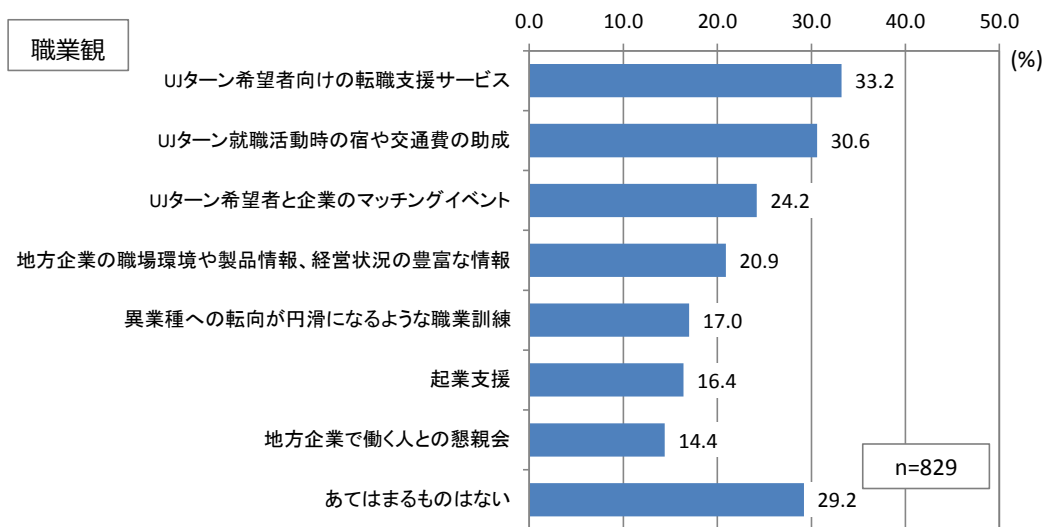
図表 8-2 UJ ターンするにあたっての課題（地元観・生活観・結婚観・子育て観）（UJ ターン意向者のみ）



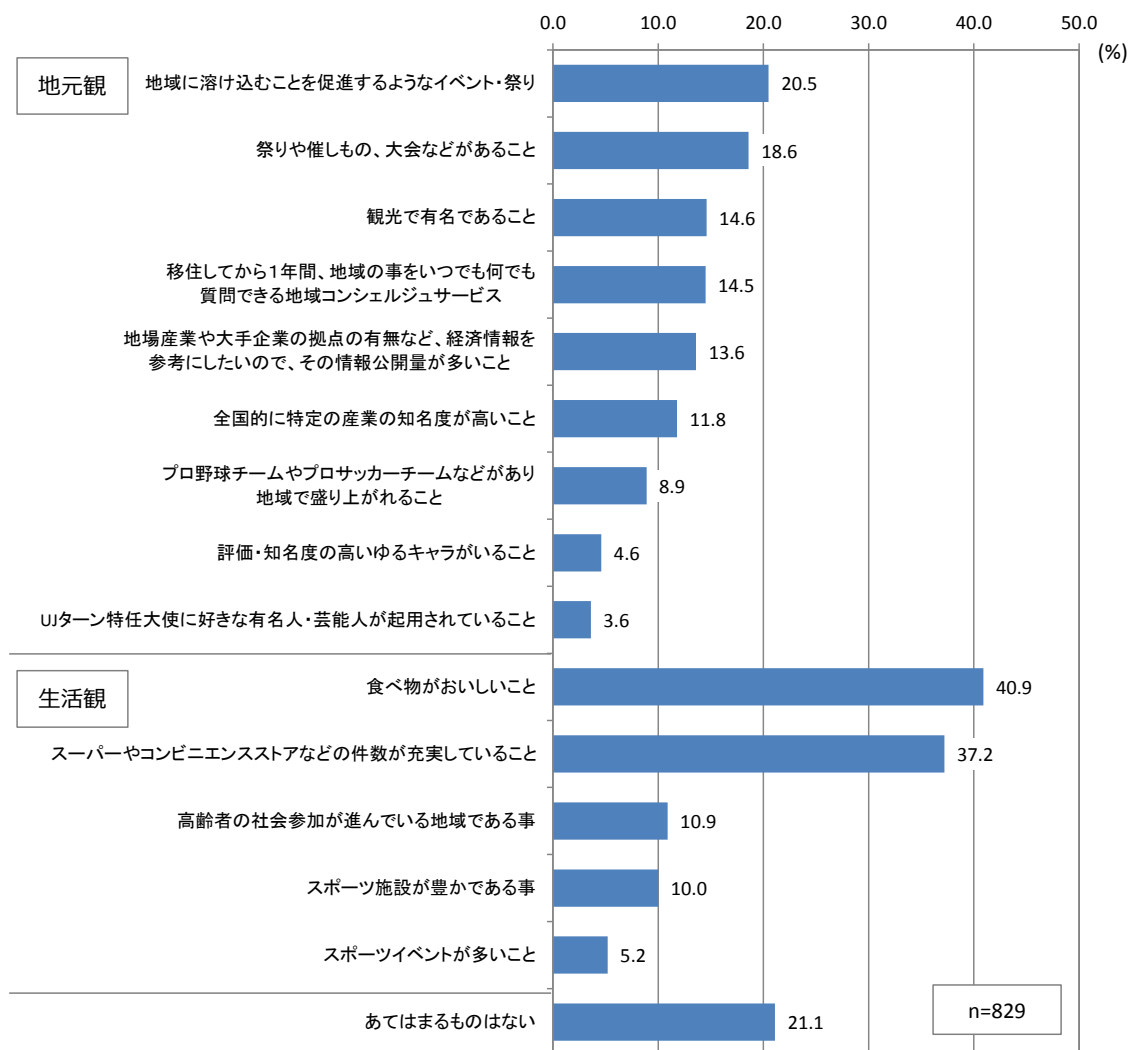
図表 8-3 UJ ターンするにあたっての課題（環境観・居住観）（UJ ターン意向者のみ）



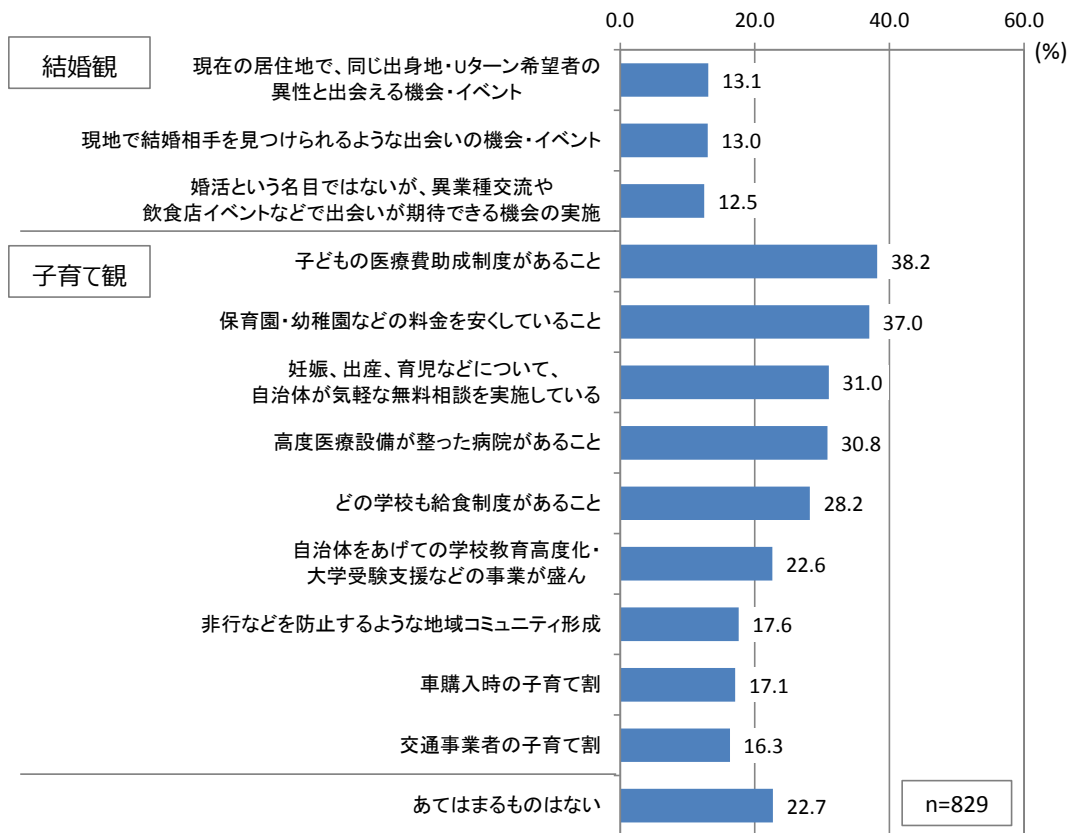
図表 9-1 UJターンの意向が高まる支援（職業観）



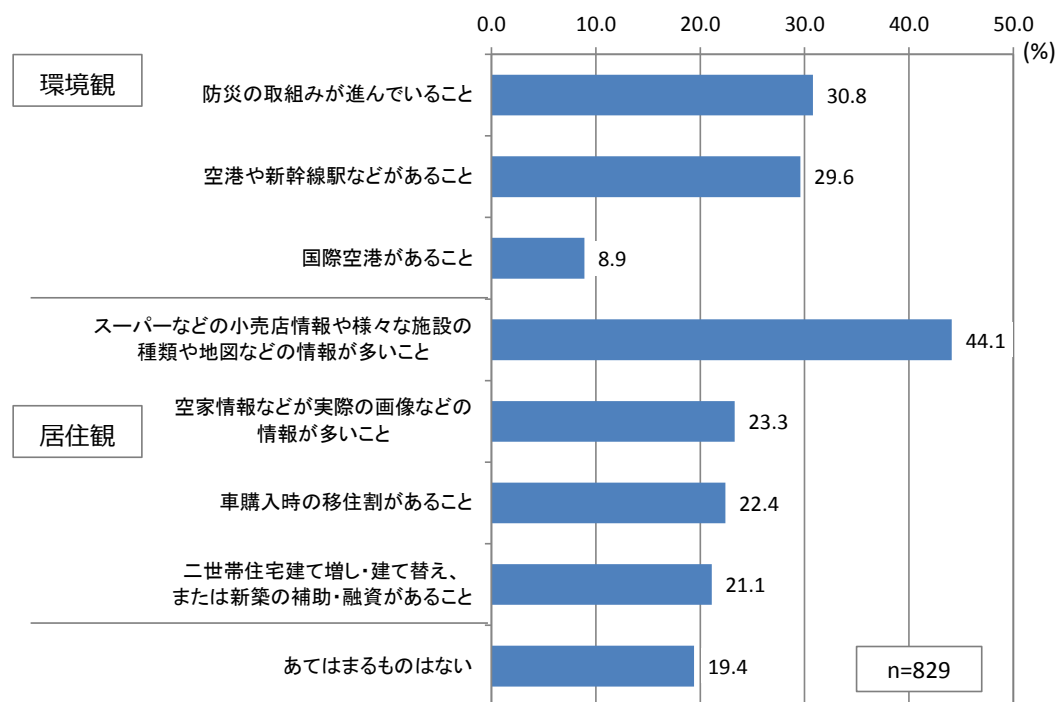
図表 9-2 UJターンの意向が高まる支援（地元観・生活観）



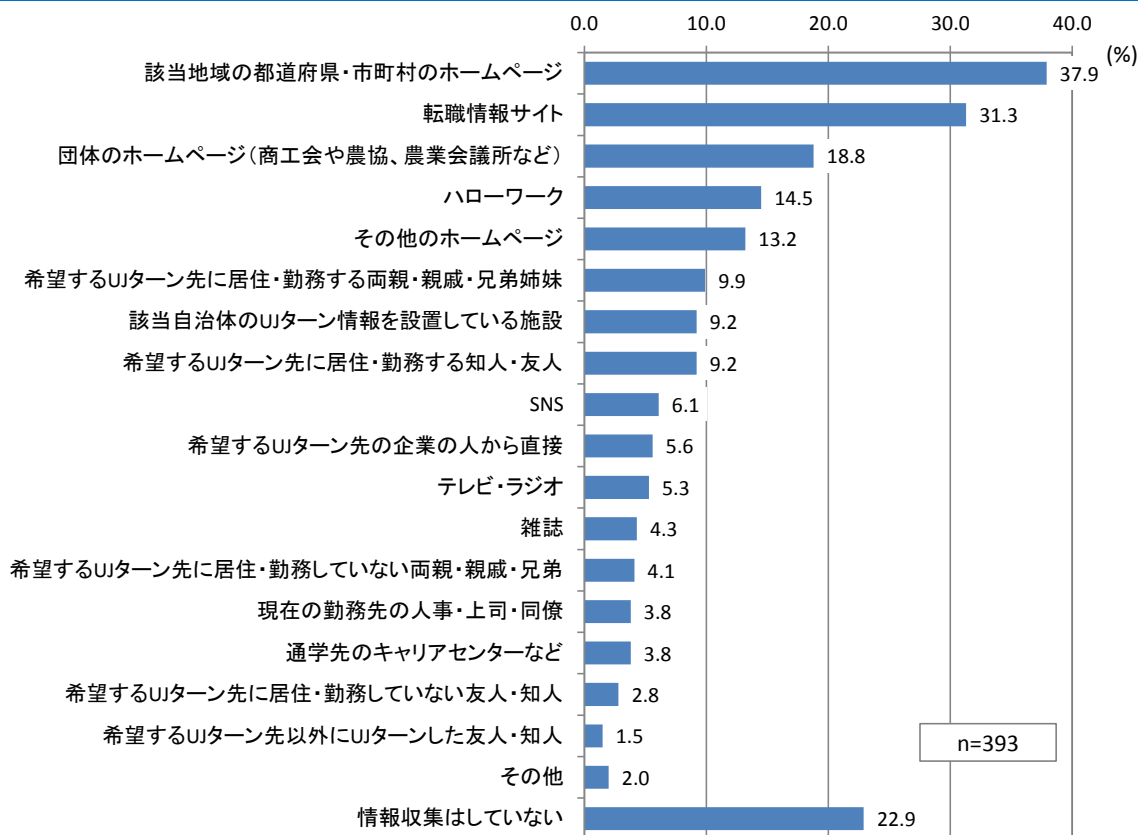
図表 9-3 UJ ターンの意向が高まる支援（結婚観・子育て観）



図表 9-4 UJ ターンの意向が高まる支援（環境観・居住観）



図表 10 UJ ターンの情報源 (UJ ターン意向者のみ)



図表 11 出身地と希望地の一致の割合 (UJ ターン希望地に現在の居住地以外を選択した人)

結婚のパターン	人数	割合
UJ ターン希望地に都市圏以外を選択した人	740 人	100.0%
うち 出身地と UJ ターン時に希望する道府県	426 人	57.6%
その他	314 人	42.4%

※UJ ターン先に現在の居住地を選択した場合、UJ ターンではないため除外

図表 12 出身地と現在の親の居住地の一致の割合

結婚のパターン	人数	割合
全回答者	829 人	100.0%
うち 出身地に現在も親が住んでいる	543 人	65.9%
その他	286 人	34.1%

図表 13 既婚者の、自分と配偶者の出身地の関係（既婚者のみ）

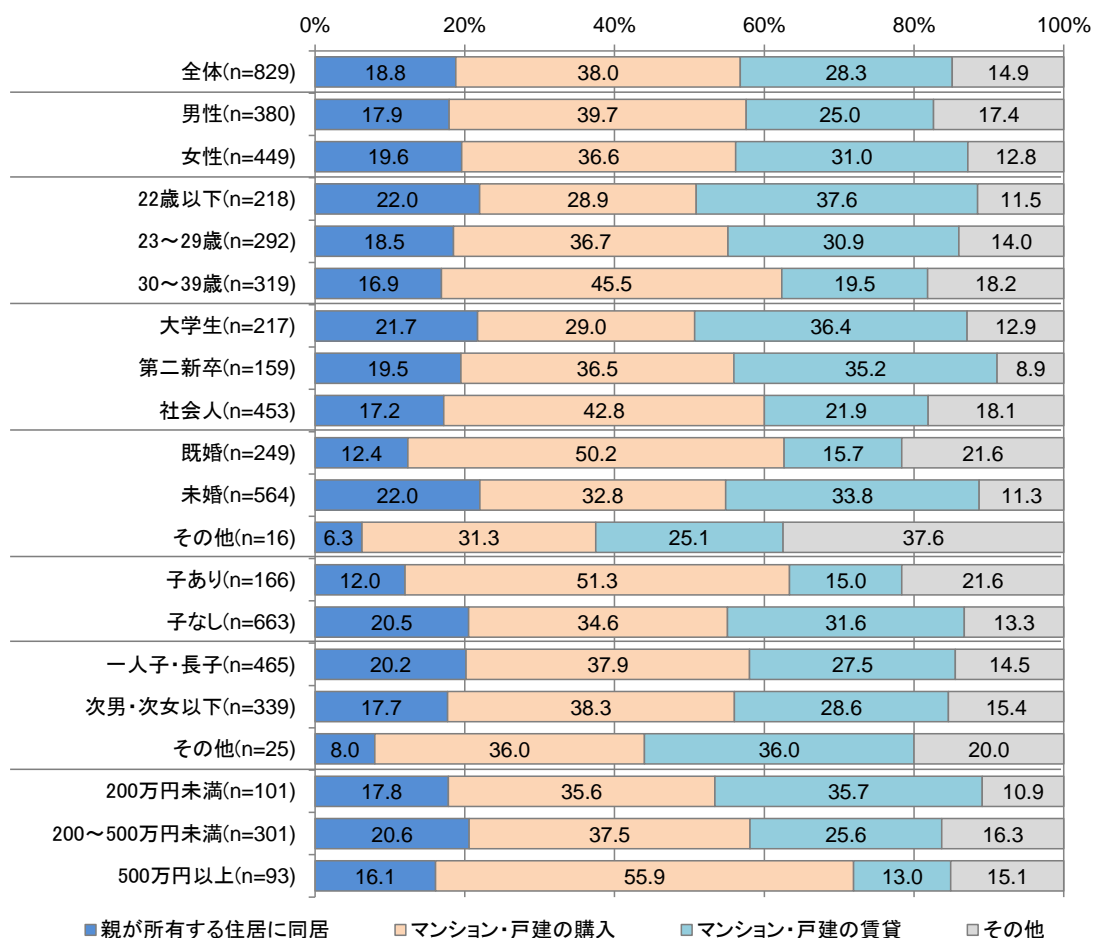
結婚のパターン	人数	割合
既婚者	275人	100.0%
うち 現在の居住地出身の相手と結婚	113人	41.1%
うち 出身の道府県が同じ相手と結婚	33人	12.0%
その他	129人	46.9%

図表 14 現在の業種と希望する業種の一致の割合（有業者のみ）

結婚のパターン	人数	割合
有業者	495人	100.0%
うち 現在の業種とUJターン時に希望する業種が一致する	222人	44.8%
うち 現在の業種とUJターン時に希望する業種が一致しない	273人	55.2%

※有業者 495人は、前述の就業者 460人に加え、職業に「自営業」、「自由業(フリーランスまたは士業・資格職)」、「その他」を加えた人数

図表 16-1 UJターン時に希望する住居形態



図表 16-2 二地域居住について（複数回答）

		n	都市圏に生活の拠点を置き、地方で仮住まいし就業	地方に生活の拠点を置き、都市圏で仮住まいし就業	休日も平日も同じ拠点・住宅で生活したい	よくわからない	その他
全体		829	18.9	19.1	37.2	28.7	1.0
性別	男性	380	22.4	22.1	30.8	30.3	0.8
	女性	449	16.0	16.5	42.5	27.4	1.1
年代	22歳以下	218	19.3	19.7	33.5	31.2	0.9
	23～29歳	292	15.1	20.9	39.7	29.5	0.7
	30～39歳	319	22.3	16.9	37.3	26.3	1.3
属性	大学生	217	21.2	19.4	32.3	30.9	0.5
	第二新卒	159	14.5	26.4	43.4	23.9	0.6
	社会人	453	19.4	16.3	37.3	29.4	1.3
未既婚	既婚	249	20.5	16.5	40.6	26.1	1.2
	未婚	564	17.7	19.9	36.3	29.8	0.7
	その他	16	37.5	31.3	12.5	31.3	6.3
子ども有無	子あり	166	16.3	19.3	34.3	31.9	1.2
	子なし	663	19.6	19.0	37.9	27.9	0.9
年収	200万円未満	101	17.8	22.8	41.6	21.8	2.0
	200～500万円未満	301	16.3	20.3	37.5	30.6	1.0
	500万円以上	93	30.1	24.7	32.3	19.4	1.1
就業	就業者(正規・公務員)	332	19.3	22.0	37.0	27.7	0.6
	就業者(非正規)	128	17.2	20.3	39.8	24.2	1.6
	非就業者	117	13.7	7.7	45.3	33.3	0.9

※本設問については、「休日も平日も同じ拠点・住宅で生活したい」及び「よくわからない」を選択した場合は、他の選択肢を選択できない。